



パワーリフティング競技における
競技備品調達について
(テストイベント及び本大会で使用する競技備品について)

TOKYO 2020 スポーツ局

1 審議事項

パワーリフティング競技の競技備品調達について、2019年9月に実施されるテストイベントに向けて発注を行う。なお、本大会の競技備品についても合わせて調達手続きを行う。

※本件については、IF指定のサプライヤーから競技備品を調達するものである。

※テストイベントで使用する競技備品は、**テストイベント後MDCで保管し、本大会においても活用する(主に練習会場)。**

委託内容

1. IF指定サプライヤー（海外企業/本社：スウェーデン）からテストイベント及び本大会実施に必要な競技備品のみを調達する。
2. MDCまでの輸送、税関手続き、日本国内における輸送等を売主負担とする。
3. 競技備品の設営・撤去には専門性が求められることから、設置・撤去についても委託予定。

サプライヤーで見積準備中のため、来年度決定予定

今回
契約分

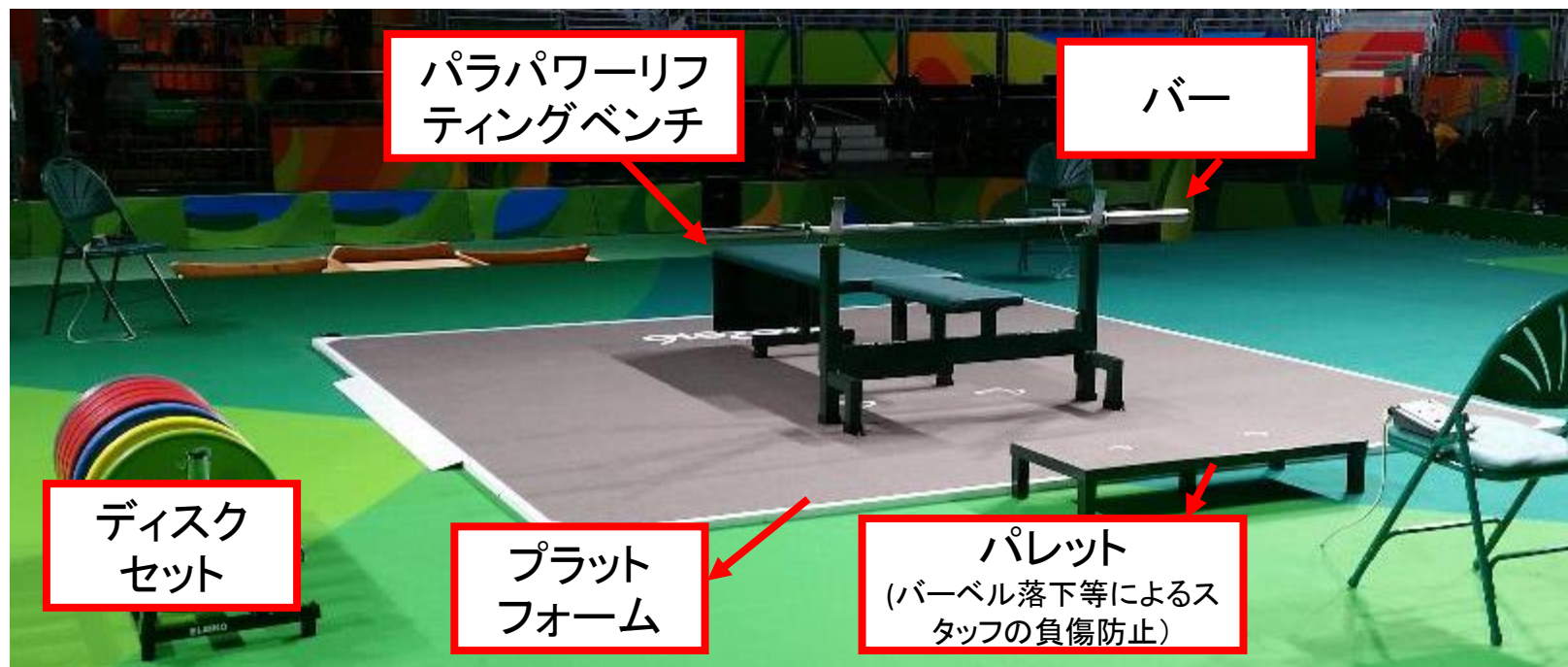
2 必要性

(1) パワーリフティング競技備品

パラパワーリフティング競技実施に当たっては、WPPPO公認パワーリフティング競技備品の調達が必要であり、当該競技備品を製作しているIF公認サプライヤーから備品を調達する必要がある。

※なお、ウエイトリフティング（オリ）の備品とは、そのしなり具合、高さ等の形状（車いす対応の有無）、安全装置・構造等、仕様が全く異なるため共用は不可

<主要な競技備品>



3 委託先選定方法について

予定調達方式： 特別契約（調達管理委員会で調達方法を審議）
予定契約先： ELEIKO.AB (Sweden)

特命契約にする理由

- ELEIKO社についてはIF（WPPO：国際パラパワーリフティング連盟）の公認を受けた**唯一**の競技備品サプライヤーであり、WPPOの定める競技規則に則った競技備品を製作している業者である。
- 当該事業者は、ロンドン大会及びリオ大会でもパラパワーリフティング競技の競技備品を供給するとともに、近年開催されているパラパワーリフティング国際大会においても採用されている。さらに、2021年・2022年に開催が決定している国際大会においても採用が決まっている。
- **当該事業者以外にWPPO公認の競技備品を製作している企業が存在しない**ことから、パラパワーリフティング競技テストイベント及び本大会において特命契約を行う。

契約期間： 契約確定日の翌日から2020年9月中旬まで

4 スケジュール

日付	行事予定
3月27日	MOCミーティング
3月28日	経営会議
3月28日	調達管理委員会①
4月10日	東京都作業部会
4月11日	調達管理委員会②
4月下旬	契約締結・委託事業開始
2019年9月上旬	競技備品搬入
2019年9月中～下旬	競技備品設置・メンテナンス・撤去